



初めまして、そしてお久しぶりです。看護師の今道 茜です！約1年半の産休・育休から復帰いたしました。

我が家は4歳と1歳の子どもがおりまして日々騒がしく過ごしています。

同じ子育て中の保護者の目線で、皆さんと色々な情報共有ができればと思っています。子どもたちが元気に過ごせるようサポートしていきたいと思いますので1年間よろしくをお願いします。



## 4月感染症情報

発熱、咳・鼻水などの呼吸器症状が乳児クラスを中心に多くみられました。新生活が始まり体調を崩しやすい時期です。体調がすぐれない時は無理せず休養していきましょう。

～園医さんを紹介します～

矢野こどもクリニック(小児科)



矢野 一郎先生  
めがねの優しい  
先生です

※くりぐみは毎月1回(木曜日)園医矢野先生による診察があります。診療の関係上、健診日に変更になる場合がありますのでご了承ください。くりぐみ以外の方も診察していただけます。気になることがあれば声をかけてくださいね。

## 大切なお願い

- ・ 感染症と診断された際はすぐにご連絡下さい。(コドモンでも電話でもどちらでも構いません)
- ・ 感染症拡大防止の為、園で下痢や嘔吐物の付いた衣服は洗わずにそのままお返しします。
- ・ 健診・予防接種を受けた後は職員にお知らせください。予防接種後 **30分以上**経ち、副反応がないか確認してから登園してください。
- ・ 嘔吐、下痢の場合は、体力の回復、感染拡大防止の為症状が落ち着いて 24 時間経ってからの登園が望ましいです。発熱があったときは、受診をおすすめしています。
- ・ 予防接種を積極的に打ちましょう。(特に定期接種のもの) 月齢や体調面で打つことができないお子さんも登園しています。感染拡大防止のご協力をお願いします。

## 春は環境の見直しを～春

は事故が増える時期～

ベランダからの転落事故:

暖かくなり窓を開ける日が増える為5月が最多。窓・網戸のカギ、ストッパーを。ベランダに踏み台になるような物を置かない。室外機は手すりから60cm以上離す。自分だけでなく家族にも対策を共有する事が大切です。

**自転車での事故:** 停車中の事故が最多。子どもが動いたり、降りようとして転倒する事故が多い。どんなに安定した地面に停車させても、**目も手も離さない。ヘルメットを必ず着用する。**ヘルメット有りの事故ではケガの具合はだいぶ違います。

## 頭を打った時の子どもの様子観察ポイント

新しい環境にも慣れてきた5月は思わぬ事故が起こりやすい時期でもあります。子どもは頭が大きくバランスを崩しやすいため転倒しやすく、大人に比べて頭を打つリスクが高い特徴があります。頭をぶつけた時は焦らずよく観察をしましょう。

### \*こんな時はすぐに受診\*

- ・ くりかえす嘔吐 ・手足をうごかさない
- ・ 顔色が悪い ・反応がいつもと違う
- ・ 何かいつもと様子が違う
- ・ 2歳未満 90cm以上、2歳以上 150cm以上のところから落ちた



まず**最初の6時間**は特に注意して見守る。夜間であれば大人が同じ部屋に寝て様子を確認する。

**1歳未満→48時間**

**1歳以上→24時間**

を目安に観察を続けると良いです。

最初は元気でもだんだん症状が出てくる事もあります。

#8000(こども医療でんわ相談)や#7119(東京消防庁救急相談センター)に相談する事も一つの方法です。

